

基本事業コード	13060001	担当課所名	市立病院管理課
基本事業名	市立病院管理事業		
総合振興計画 の位置づけ	分野	2	医療・福祉・保健
	政策	1	地域医療の充実
	施策	2	市立病院の充実
			総合振興計画 48 ページ

基本事業の概要	市立病院の施設設備、経営、人事管理を行うことにより、秩父地域の住民に対してより良い医療が提供できる環境をつくる。
---------	--

対象	秩父地域の住民
意図 (対象をどのようにしたいか)	(施設設備、経営、人事管理を行うことにより、)より良い医療が提供できる環境を整備したい。

基本事業指標	指標の算式	単位	27年度	評価年度(28年度)		30年度	他団体の指標(数値)
			過年度実績値	目標値	実績値	目標値	
医療収益に対する職員給与費の割合	職員給与費/医療収益×100	%	47.3	52.5	50.5	55.5以下	黒字同規模病院平均値: 55.5%(H27決算)
医療収益に対する医療材料費の割合	医療材料費/医療収益×100	%	19.5	18.5	18.9	17.2	黒字同規模病院平均値: 17.2%(H27決算)
1床あたりの償却資産(建物)	(償却資産-減価償却累計額)/許可病床数	千円	10,342.	13,841.	9,924.	12,705.	黒字同規模病院平均値: 12,705千円(H27決算)
整備不良による年間医療機器事故件数		件	0.	0.	0.	0.	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆

枝番号	事務事業名 (★=実施計画事業)	指標			28年度	単位	事務事業評価 30年度以降の 事業の方向性 コスト成果	重点化
		事業費(円)			目標値(上段)			
		27年度決算額	28年度決算額	29年度予算額	実績値(下段)			
01	市立病院内部管理事務	指標 医療収益に占める職員給与費の割合	52.5	%	B			
		579,262,093	511,690,606	589,513,000	50.5		維持 拡充	
02	医療材料購入事務	指標 医療収益に占める医療材料費の割合	18.5	%	B			
		578,502,365	543,450,578	593,586,000	18.9		維持 拡充	
03	市立病院施設設備維持管理事業	指標 1床あたりの償却資産(建物)	13,841.	千円	B		○	
		324,121,475	360,703,915	351,638,000	9,924.		維持 拡充	
04	医療機器等整備事業	指標 整備不良による年間医療機器事故件数	0.	件	B		◎	
		219,063,547	415,979,762	340,302,000	0.		縮小 維持	
05		指標						
06		指標						
07		指標						
08		指標						
09		指標						
10		指標						
11		指標						
12		指標						
13		指標						
14		指標						
(参考)最終予算額(円)			1,784,204,000	1,967,579,000				
事業費の合計(円) (A)			1,700,949,480	1,831,824,861	1,875,039,000			

【重点化欄】

◎: 評価時点以降の事業の方向性(コスト・成果)の状況から、特に重点化する必要がある事業(1つ以内)

○: 重点化する必要がある事業(2つ以内)

成果の方向性	拡充	×	C,B	B,C	C
	維持	×	B	A	×
	縮小	×	C	×	×
	休廃止	D	×	×	×
皆減縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性					

財源内訳		27年度	28年度	29年度
		実績	目標	予算
正規職員	国庫支出金			
	県支出金	4,777,000	3,520,000	3,000,000
	地方債	17,900,000	197,800,000	55,200,000
	その他特定	468,665,786	3,151,014,260	369,537,000
臨時職員 (事業費に含む)	一般財源	1,209,606,694	1,315,490,601	1,447,302,000
	業務量	178.52人	182.48人	
	人件費(B)	1,316,958,587	1,380,698,761	
	業務量	40.90人	40.80人	
	人件費	183,180,864	187,615,319	
事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)		3,017,908,067	3,212,523,622	

◆評価◆

評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか？目標値の設定は適切か？また、実績値をどう考えるか？
基本事業指標の分析	病院経営を、人事管理、用度管理、施設管理の視点から指標を定め、黒字同規模病院の平均値を基に目標値を設定している。職員給与費割合の実績は、目標値を達成しているものの、医業収益の減少と人的投資を行ったために昨年度より増加した。医療材料費の割合は、目標値を上回っているが、昨年度より減少した。1床あたりの償却資産は、同規模病院より下回っている。医業収益増加と経費削減を図り、また施設管理については、老朽化を踏まえ緊急性を見極め、随時、更新や修繕を行っていく必要がある。
基本事業を構成する事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか？(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 秩父地域の住民に対してより良い医療を提供できる環境をつくるためには、人事管理、施設管理、医療材料等の用度管理、医療機器等の管理など多岐にわたる事業を円滑に行い、経営の基盤が確立されている必要がある。いずれの事業も必要である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か？ 市直営の病院であるが秩父保健医療圏(1市4町)の二次救急医療体制を維持するため、民間の2病院とともに病院群輪番制の役割を担っている。また、地域に不足している医療や不採算部門の医療についても担っていく必要がある。

◆改善提案◆ (事中評価の際の改善提案を含む)

Action

新規に実施する事務事業名	事業の概要	
表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、重点化する事業として選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述		
枝番号04医療機器等整備事業を特に重点化する事業とした理由は、引き続き安心・安全な医療を提供するために老朽化した医療機器を更新する必要があるからである。高額な医療機器を購入した平成28年度よりはコストが縮小となるものの、平成29年度はレントゲン一般撮影装置や電子内視鏡システムを更新し、平成30年度以降も耐用年数、使用頻度を考慮し、随時更新していく予定である。枝番号03市立病院施設設備維持管理事業を重点化する事業とした理由は、医療機器と同様に老朽化に伴い、修繕や設備の更新が必要となっているからである。平成29年度は非常用照明整流器更新工事を行うなど、適正な維持管理に努めていく必要がある。		
改善のため休廃止する事務事業名	休廃止する理由	
改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)		
予算を伴わない短期的(1~2年)に取り組む改善提案	医療材料の購入については、情報収集を進め、適正な価格の把握に努めるとともに、医薬品については、薬剤科と連携して、ジェネリック医薬品の採用を増やし、削減に繋げていく。	昨年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 医師確保を推進するため、秩父地域で取り組む「総合診療専門医養成プログラムちちぶ」の作成等で、課内の業務量が増加している。職員間の情報共有を密にし、削減できる業務がないか、検討していく。診療材料の価格について検討を進める。臨床研修管理室を設置し、課の業務の一部を移行することにより、業務量の増加を抑えた。診療材料の適正価格での購入についても、検討段階ではあるが、引き続き課題として取り組んでいく。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(6) 公営企業等の経営健全化
予算を伴う短期的(1~2年)に取り組む改善提案	病院機能評価を受審し、業務を客観的に見直すとともに、訪問審査時、また審査結果報告を受け、指摘事項等を重点的に改善していく。	毎月実施している院内巡視や平成29年度に受審予定の病院機能評価を活用して、提供する医療の質の向上と業務改善に繋げる。 院内巡視については、「可能な限り、不備や修繕が必要なものについては対応した。また、病院機能評価を平成29年7月に受審する。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(6) 公営企業等の経営健全化
中長期的(3~5年)に取り組む改善提案	新公立病院改革プランに基づき、目標を達成するために必要な事業の改善を進める。	新公立病院改革プランの内容に沿って事業を改善していく。 平成28年度に新公立病院改革プランを作成した。計画期間は平成29年度から4年間となっており、平成29年度については同プランで掲げた目標値を達成できるように事業の改善を進めていく。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(6) 公営企業等の経営健全化
改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー		
市立病院の基盤である施設・設備・人員体制・経営が安定することで、住民が安心して医療を受けられる。		

基本事業執行責任者 (担当課長名)	手島 均	電話番号 0494-23-0611
----------------------	------	----------------------

基本事業コード	13070001	担当課所名	市立病院医事課
基本事業名	市立病院医事事業		
総合振興計画の位置づけ	分野	2	医療・福祉・保健
	政策	1	地域医療の充実
	施策	2	市立病院の充実
			総合振興計画 48 ページ

基本事業の概要	良質な医療を効率的に提供する環境を整え、迅速な患者対応及び適切な医療に対する請求・収納を行う。
---------	---

対象	患者
意図 (対象をどのようにしたいか)	健康保持に必要な医療を安心して受けられるようにする。

基本事業指標	指標の算式	単位	27年度	評価年度(28年度)		30年度	他団体の指標(数値)
			過年度実績値	目標値	実績値	目標値	
市立病院患者数	入院外来年間延べ受け入れ患者数	人	115,995	110,000	112,920	117,000	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆

枝番号	事務事業名 (★=実施計画事業)	指標			28年度	単位	事務事業評価 30年度以降の 事業の方向性 コスト成果	重点化
		事業費(円)			目標値(上段)			
		27年度決算額	28年度決算額	29年度予算額	実績値(下段)			
01	医療情報システム維持管理事業	指標 待ち時間満足度			65	%	A	
		200,584,049	99,628,503	98,027,000	71.6		維持 維持	
02	医療費請求・収納事業	指標 医療費査定率			0.2	%	A	◎
		66,998,770	63,913,289	69,470,000	0.19		維持 維持	
03		指標						
04		指標						
05		指標						
06		指標						
07		指標						
08		指標						
09		指標						
10		指標						
11		指標						
12		指標						
13		指標						
14		指標						

(参考) 最終予算額(円)		275,325,000	179,755,000	
事業費の合計(円)		(A) 267,582,819	163,541,792	167,497,000
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債	169,000,000		
	その他特定	1,485,000	16,978,000	16,963,000
	一般財源	97,097,819	146,563,792	150,534,000
正規職員	業務量	4.48人	4.52人	
	人件費(B)	27,149,866	27,061,154	
臨時職員 (事業費に含む)	業務量	0.00人	0.00人	
	人件費			
事業費合計(人件費込み)(円)		(A)+(B) 294,732,685	190,602,946	

【重点化欄】

◎: 評価時点以降の事業の方向性(コスト・成果)の状況から、特に重点化する必要がある事業(1つ以内)

○: 重点化する必要がある事業(2つ以内)

成果の方向性	拡充	×	C,B	B,C	C
	維持	×	B	A	×
	縮小	×	C	×	×
	休廃止	D	×	×	×
	皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性				

◆評価◆

評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか？ 基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか？目標値の設定は適切か？また、実績値をどう考えるか？
基本事業指標の分析	この事業は地域の方々が健康保持に必要な医療を安心して受けられるようにするため、より多くの患者に利用していただけることを目標に掲げた。患者に安心安全な医療を実感していただくことで、受診者数を伸ばし、健全な運営を継続していけるよう、基本事業の意図として適切な指標であると考え。実績値については、目標値は達成できたが、昨年度より受入患者数が減少してしまった。主な要因としては、平成28年度は平成27年度に比べ、外来・入院ともに内科系診療科では患者数は増加したが、外科系診療科で患者数が減少したことである。
基本事業を構成する事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか？(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 患者は納得のいく医療行為、迅速な対応、正確な医療費請求を望んでいる。医師が行った複雑多岐にわたる医療行為について、医療情報システムを利用し可能な限り短時間で完結させ、待つことで更なる負担とならないよう努めることは重要である。また、病院事業においては医療費請求・収納業務は必須であり、適切な医療に対する費用の請求・収納を目標に努力していくことは、請求した診療報酬を全て受領できることで安定した運営を継続するため、ひいては患者に対して安全な医療を提供するために重要な業務である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か？ 地域の中核となる公的病院として安定した運営のために業務を実施していくのは当然必要と考える。

◆改善提案◆ (事中評価の際の改善提案を含む)

Action

新規に実施する事務事業名	事業の概要	
表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、重点化する事業として選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 『医療費請求・収納事業』を重点化する事業として選択した理由は、今回、目標値を達成することができたが、医業収益の安定的な確保を図るため、今後も重点的に取り組む必要があるため。		
改善のため休廃止する事務事業名	休廃止する理由	
改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)		
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	診療科によっては、現在の外来体制上、現状以上の患者を受け入れることが難しい診療科もある。しかし、その分を補うためにも、秩父地域内の医療機関へアンケート調査を行い、今後の運営に反映させることで、地域内医療機関からの紹介患者の増加を進める。	昨年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 診療報酬請求事務の検証と情報の共有化に加え、電子カルテを活用したレセプト点検によって査定率の削減を図ることで、適切な医療費請求を行う。更に、未収金発生防止対策として、未収発生早期の電話連絡を実施し、未収金の早期回収を進める。電子カルテシステムを活用し、カルテを見ながらレセプト点検を行ったことも一因となり、査定率を改善することができた。未収金対策については、電話催告に加え、法律事務所へ債権回収を委託することで回収困難だった未収者からも回収することができた。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(6)公営企業等の経営健全化
予算を伴う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案		
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案		
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	
改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 秩父地域内の医療機関へアンケート調査を行い、今後の運営に反映させることで、秩父地域に望まれる医療を実現し、安心・安全な医療を患者へ提供する。		

基本事業執行責任者 (担当課長名)	森下 喜子	電話番号 0494-23-0611
----------------------	-------	----------------------

基本事業コード	13080001	担当課所名	診療所事務局
基本事業名	大滝国保診療所管理運営事業		
総合振興計画 の位置づけ	分野	2	医療・福祉・保健
	政策	1	地域医療の充実
	施策	2	市立病院の充実
			総合振興計画 48 ページ

基本事業の概要	所内施設の維持管理及び医療機器の更新について、計画的に実施して診断能力の向上を図り、より良い医療が提供できる環境をつくる。
---------	---

対象	診療所利用患者
意図 (対象をどのようにしたいか)	所内の環境整備を行い、より良い医療を提供できるようにする。

基本事業指標	指標の算式	単位	27年度	評価年度(28年度)		30年度	他団体の指標(数値)
			過年度実績値	目標値	実績値	目標値	
大滝診療所患者数	年間患者数	人	4,325	4,400	4,113	4,200	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆

枝番号	事務事業名 (★=実施計画事業)	指標			28年度	単位	事務事業評価 30年度以降の 事業の方向性 コスト 成果	重点化
		事業費(円)			目標値(上段)			
		27年度決算額	28年度決算額	29年度予算額	実績値(下段)			
01	診療所施設整備維持管理事業	指標 年間患者数			4,400	人	B	
		12,142,774	16,361,247	22,271,000	4,113		縮小 維持	
02	医療材料購入事業	指標 医療収益に占める材料日の割合			50	%	B	
		32,499,630	33,766,961	33,360,000	63		縮小 維持	
03	医療機器等整備事業	指標 年間医療事故件数			0	件	A	◎
		5,886,000	3,540,240	1,361,000	0		維持 維持	
04	送迎バス運行事業	指標 年間バス利用者数			1,200	人	A	○
		2,156,145	2,156,145	2,196,000	1,157		維持 維持	
05	歯科医師確保事業	指標 歯科診療患者数			400	人	C	
		3,691,000	3,385,200	3,646,000	233		縮小 縮小	
06		指標						
07		指標						
08		指標						
09		指標						
10		指標						
11		指標						
12		指標						
13		指標						
14		指標						

(参考) 最終予算額(円) 60,340,000 65,035,000

事業費の合計(円)		(A)	56,375,549	59,209,793	62,834,000
財源内訳	国庫支出金		14,552,000	14,552,000	14,552,000
	県支出金		17,814,000	13,756,000	18,419,000
	地方債		2,800,000	3,500,000	
	その他特定一般財源		21,209,549	27,401,793	29,863,000
正規職員	業務量		6.00人	5.00人	
	人件費(B)		36,361,428	35,921,886	
臨時職員 (事業費に含む)	業務量		2.00人	3.00人	
	人件費		4,473,470	7,899,504	
事業費合計(人件費込み)		(A)+(B)	92,736,977	95,131,679	

【重点化欄】

◎: 評価時点以降の事業の方向性(コスト・成果)の状況から、特に重点化する必要がある事業(1つ以内)
○: 重点化する必要がある事業(2つ以内)

成果の方向性	拡充	×	C, B	B, C	C
	維持	×	B	A	×
	縮小	×	C	×	×
	休廃止	D	×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

◆評価◆

評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか？目標値の設定は適切か？また、実績値をどう考えるか？
基本事業指標の分析	大滝国民健康保険診療所は、高齢化や過疎化が著しい大滝地区で唯一の医療機関であるため、住民が安心して診療が受けられ、暮らしていけるように運営していく必要がある。一方、人口減少に伴い患者数も減少する中、一般財源からの繰入金を少なくするため、創意工夫して患者数を減少させない必要があり、目標値の設定としては適切である。
基本事業を構成する事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか？(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)住民が安心して医療サービスを受けられるよう、医療機器の整備をはじめ、患者送迎用バス及び往診用自動車の適正管理・運行を図るとともに、往診等も含めた地域医療提供体制の充実に努めるため、事務事業として妥当である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か？ 大滝国民健康保険診療所は、過疎化・高齢化が著しい大滝地域における唯一の医療機関であることから、市が運営することが妥当であると考えられる。

◆改善提案◆ (事中評価の際の改善提案を含む)



新規に実施する事務事業名	事業の概要	
<p>表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、重点化する事業として選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 住民の多様な医療ニーズに対応していくとともに、医療機器による事故の防止も図るためには、医療機器の定期的な更新・点検整備が重要課題であることから、「医療機器等整備事業」を最重点化事業とした。 また、高齢化が著しく進む中、通院時における利便性の向上を図るためには、患者送迎用バスの運行が不可欠であることから、「送迎バス運行事業」を重点化事業とした。</p>		
改善のため休廃止する事務事業名	休廃止する理由	
改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)		昨年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案		
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	
予算を伴う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	高圧蒸気滅菌器と薬剤自動分割分包機が老朽化により、ここ数年機器の調子が悪く業務に支障をきたしているため、最新の機種に更新していく。	
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	(3)基本事業・事務事業の継続的改善
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案		
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況	
改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 超音波診断装置が更新されたことにより、医療サービスの更なる向上が図られた。		

基本事業執行責任者 (担当課長名)	青野 孝司	電話番号 0494-55-0341
----------------------	-------	----------------------